



## 青パト“まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

### きのくに子ども見守り強化の日 ～毎月1日・15日～

県内全域で、子どもを守る地域社会の気運を高める

平成27年7月1日から、子どもを犯罪から守る気運を高める事を目的に、“きのくに子ども見守り強化の日”の運用が開始されました。

これは、和歌山県警察本部や県教育委員会、自主防犯団体などで構成する「子どもの登下校時の見守り活動等対策協議会」が設定したものです。

初日となった7月1日、和歌山市内各所では、地域の見守り隊や各種防犯ボランティア団体の皆さんによる活動が行われました。その中で、今回、青パト“まもるくん”は、松江小学校で、行われた出発式に参加してきました。

出発式には、日頃から見守り活動に取り組まれている「松江地区お帰りパトロール隊」や「地域安全推進員会北支部」をはじめ、和歌山県警察本部や和歌山北警察署、市立少年センターなどから大勢の人が集まり、下校する児童に「おかえり」などと声かけをしながら“きのくに子ども見守り強化の日”の活動に取り組んでいました。



仲良く♪笑顔であいさつ(〜♪  
子どもと地域の見守り隊

#### 和歌山県内の犯罪情勢（平成27年1月～6月末）

和歌山県内における刑法犯認知件数は、6月末時点で3,758件と、前年同月比で334件の減少となっています。しかし、人口千人あたりで見た刑法犯犯罪率は3.87と、全国ワースト16位となっています。

特に多発しているのは「自転車盗」で、550件と前年同月比で102件の減少となっていますが、依然として刑法犯全体の14.6%を占めています。

また、この「自転車盗」については、盗難被害にあった約76.7%が、カギをかけないで被害に遭っています。「ここなら大丈夫」「少しの時間なら大丈夫」と油断せずに、カギを掛けましょう。 ※件数は、全て暫定値です。